

武蔵野東学園

連合後援会だより



学園創立の精神が息づく

体育館でのひととき

～小学校父親懇親会報告～

9月18日、小学校体育館で全学年クラス対象の父親懇親会が総勢148名で開催されました。各テーブルは担任の先生を中心にほぼクラス単位で構成され、そこに専科の先生方が加わる形になっています。石橋校長からの挨拶のあと、担任の先生の引率でそれぞれテーブルごとに校舎の耐震補強工事箇所を案内されました。プールサイド、職員室に保健室など、初めて足を踏み入れたところもあって、父親たちは一様に感心したり、自分の小学生だった頃のことを思い出したり比較したりで、初顔合わせの父親たちもアルコール無しでも自然と打ち解けあっていくのでした。

体育館にもどって乾杯！研究所跡地に建設される新校舎の設計概略をスクリーンに映し出した説明があり、学園の未来を共有しているという実感が父親たちの中にも広がって、談笑の声が大きく体育館にこだましていきました。そこで「だより」増刊号編集委員が1年生のテーブルに本紙PRを兼ねて突撃取材を敢行。

『学校でこのような形で懇親できるなんて夢のようです。』

『先生方とも気軽に話せるし毎年参加していきます！中学校に

発行：武蔵野東学園連合後援会だより臨時増刊号編集委員会
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保3-25-3 東学園気付
「お父さん特集」臨時増刊号
平成16年11月10日発行

臨時増刊号「お父さんにも見せてね」編

小学校父親懇親会レポート	1頁
サマーキャンプサポート隊レポート	1頁
各園校でのお父さん活動のご紹介	2頁

来たれ！学園祭おやじボランティア

学園祭に向けて、連合後援会だより始まって以来の「お父さん特集」を企画しました。お母さま方と比べてどうしても学園へのかかわりが少なくなってしまう「おやじ」へのメッセージです。小学校学園祭では、お父さんがゲームコーナーを運営し、子供たち、他の父親たちとの交流を楽しみます。また翌日は中学校でも、お父さんが「おやじの店」を出店し、飲食店にゲームに大忙し。今年の学園祭では、お父さんの活躍にもご注目ください。そして、私もやってみたいという方、是非お声掛けください。当日の飛び入り参加大歓迎です。

もあるんですね？』（・・・？）などなど沢山の感想をうかがえましたが、どなたも「だより」の存在を知らない（5月と7月の2回でてます・・・）。

みごと殆どの父親たちが本紙を知らない、読んでいないという状況下にあって救世主になるかこの臨時増刊号「お父さんにも見せてね」編。

回を重ねる毎にパワーアップする懇親会。今回、出席かなわなかったお父さん、来年は是非！

（小学校 A.K）

おやじ高原を走る

「はい、レモン一丁お願いします」「こちらイチゴ」「あいよー」

8月18日奥日光光徳牧場に、「氷」の旗が揚がった。東学園の有志父親たちがつくるEnjoyのメンバーが、子供たちのためにハイキングのゴール、光徳牧場に一日限りのかき氷屋を開店したのだ。Enjoyは、元々東小のコンピューター教室の援助をしているグループだが、他にも何かお手伝いできることがないかと今回サマーキャンプに参加したのだった。活動のモットーは、できる時にできる人が楽しくお手伝いすること。そして、学校の

活動を側面から援助していくこと。メンバーは、多士済々。その特技を生かし、適材適所、興味本位で、できることもできないこともみんなで楽しんで活動しているグループである。今回のキャンプサポートもホテルの近くに独自に宿を取り、ハイキングのしんがりとかき氷屋、そしてキャンプファイヤーの花火の3カ所でのお手伝いを行った。ハイキングの上級コースのしんがり走っていく山男氏。初心者コースのしんがり小学生に手を引かれて湯滝に行くパソコン氏。夜の花火、小1の子供たちに付いたメンバーは「怖くないよ、ほらきれいだね」と1年生と線香花火を囲んだ。幼子と花火を囲んだ懐かしさに包まれながら奥日光の湖畔に流れる夜の雲を見上げたひと時であった。

（小学校 M.I）



幼稚園のお父さん活動

幼稚園でのお父さんの活動を2つご紹介いたします。ひとつは、運動会で大道具を担当したり、跳んで走ってオープニングを盛り上げる「体を張ったボランティア活動」。もうひとつは、先生や子供たちと一緒に遊具や壁にペンキを塗る「環境整備のボランティア活動」です。小学校

の「Enjoy」、中学校の「おやじの店」のような歴史はありませんが、先生方とのコラボレーションの下、「幼稚園デビュー」を果たし、着実に進化しているところです。皆様もご存知のとおり、幼稚園ではお母さんの活動がとても盛んです。このエネルギーを支えられながら、お父さんの活動も静かなブームを呼んでい

（幼稚園 S.U）

小学校のお父さん先生

息子のお友だちと泊まりがけで遊びに行った時のことです。小学1年生のCDE組のお父さんが、私を見るなり固まってしまいました。「コンピュータの先生がいる」と・・・お母さんが「あの日はお父さんたちが先生だったのよ」と声を掛けると、「じゃあ、お父さん先生だ！」。その日から私の呼び名は『お父さん先生』になってしまいました。

「お父さん先生！」って言われ

ると、結構嬉しかったりして…。思わずと知れた(?)『東小コンピュータ教育援助委員会(通称Enjoy)』を通しての1コマでした。年4回土曜自由登校の時に、コンピュータの得意な(得意でない方も大丈夫です。私もそうです。)お父さん方が先生となり、お子さんのサポートをするボランティア活動です。(お父さんが楽しんでいるだけとの噂も・・・)

Enjoyは、単に父親だけの集まりではなく、自分の子供以外の

お子さんと係われます。素晴らしいことだと思います。それにしても、お父さんに先生を任せるこの学園は「すごい！」と感心することしきりです。

メンバーの方々はお子さんや東学園が好きなのは勿論ですが、何よりもお酒を愛している人が多い(?)です。ぜひ、皆さんも一緒に「お父さん先生」をやりましょう！

（小学校 T.O）

中学校おやじの店

3年前から中学校の学園祭では、「おやじの店」という父親による企画・運営による出店を行い、お父さま、お母さまのための憩いの場所と各東学園校(幼、小、中、高)から遊びにくる子供たちのために楽しいゲームコーナーを提供してまいりました。昨年からはビンゴタイムのお手伝いも加わり、企画・準備・

実施の各段階に応じて少しでも協力できるというお父さま方を広く募集させていただきました。子供たちも中学生にもなると父親と一緒に何かをするという時間もグッと減りますね。普段忙しい皆さまのちょっと空いた時間を少しずつ集めて何かができるでしょうか？という企画です。11月14日(日)の学園祭の当日まで助け合い、父親たちで

何かを作り上げられないかと考えております。現在、続々参加表明いただいております。当日のみの参加もOKです。昨年、ご活躍下さいました皆さんはもちろん、新1年生のお父さま、惜しくも参加できなかった2、3年生のお父さま、おやじパワーを結集して子供たちといっしょに学園祭を大いに盛り上げましょう。

（中学校 K.S）

ひがしーず

私の音楽グループ「ひがしーず(正式名称ヨダプロジェクト)」は高等専修学校生のお父さままで歌の上手な方や知人のプロミュージシャンにて構成され、障害者施設、学校、病院、託児所、老人ホーム等でボランティア演奏をして来ております。その傍らで息子が東幼稚園にお世話になってから約13年の間に東学園ライフの中で見てきた、先生方の暖かく、血の通ったご指導の様子、子供たちの輝き、そして父母、先生方との各種交流会での楽しく感動的な一コマ一コマをモチーフにした楽曲を作成し

て参りました。至らない作品ばかりですがEnjoyのお父さまたちの多大なご尽力により一昨年に「武蔵野フライト」と題し、素晴らしいジャケットに包まれたCDを製作していただきました。9月の土曜自由登校日にはCD収録曲を中心に演奏する楽しい音楽会を開いていただきました。今後も多くの方々にご喜ばれる活動を心掛けていきたいと思っております。

ます。ご支援いただいた皆さまに感謝申し上げます。

（高等専修学校 N.Y）



「お父さん特集」臨時増刊号編集委員会
 白井周平(幼稚園後援会長) 岩崎充利(小学校後援会長) 高橋信一(中学校後援会長) 穴井秀喜(高等専修学校後援会長) 阿部登(むらさき会会長) 佐野恭一(むらさき会副会長) 北川久一郎(連合後援会だより副編集長) 桑原厚(連合後援会だより編集長)